

2016年6月21日
 マルホ株式会社
 中外製薬株式会社

各位

尋常性乾癬治療剤(配合外用剤) 「マーデュオックス®軟膏」新発売のお知らせ

マルホ株式会社(本社:大阪府大阪市北区、代表取締役社長:高木幸一、以下、マルホ)と中外製薬株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役会長 最高経営責任者:永山 治、以下、中外製薬)は、両社で共同開発を行い、本年3月に中外製薬が製造販売承認を取得した尋常性乾癬治療剤「マーデュオックス®軟膏」(以下、マーデュオックス)について、本日、マルホより販売を開始したことをお知らせいたします。

マーデュオックスは、中外製薬が創製した活性型ビタミン D₃ 誘導体であるマキサカルシトールと、合成副腎皮質ホルモンであるベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステルの配合軟膏です。両剤は、尋常性乾癬に対してそれぞれ単独あるいは併用で汎用されています。この度、発売となったマーデュオックスは両剤の利点に加え、複数製剤塗布等の併用使用における課題を改善した使いやすい薬剤を提供するため、配合剤として開発されました。

中外製薬とマルホは、マキサカルシトールを有効成分とする「オキサロール®軟膏 25µg/g」(2001年発売)、「オキサロール®ローション 25µg/g」(2007年発売)についても共同開発を行い、両製品ともにマルホが販売してきました。

皮膚科学領域に特化するマルホと本剤の共同開発会社である中外製薬は、マーデュオックスが尋常性乾癬に悩む患者さんのより良い治療に貢献できるものと期待しています。

「マーデュオックス®軟膏」の製品概要

一般名	マキサカルシトール/ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル
剤形・含量	1g中にマキサカルシトール 25µg、ベタメタゾン酪酸エステルプロピオン酸エステル 0.5mgを含有する軟膏剤
効能・効果	尋常性乾癬
用法・用量	通常、1日1回、適量を患部に塗布する。
包装	チューブ: 10g×1本、10g×10本
薬価	1gあたり231.00円
承認日	2016年3月28日
薬価収載日	2016年5月25日
発売日	2016年6月21日
製造販売元	中外製薬株式会社

以上

乾癬について

乾癬は「炎症性角化症」に分類される慢性の皮膚疾患で、皮膚の炎症と表皮（皮膚の一番外側の層）の新陳代謝異常の二つの側面を持つ疾患です。症状により五つの種類に分けられ、その約 90%が尋常性乾癬です。日本では人口の 0.3%にあたる 43 万人が罹患していると報告されています。典型的な症状としては、皮膚から少し盛り上がった赤い発疹の上に、銀白色の薄いかさぶたのような鱗屑（りんせつ）が付着し、それがフケのように剥がれ落ちます。「かんせん」という名前から誤解されやすいですが、感染性の疾患ではありません。慢性疾患であり、現在の治療法では完治が難しく、主に外用薬などで症状をコントロールする対症療法がとられています。

マルホ株式会社について

マルホは大阪市北区に本社を置く、医療用医薬品の研究・開発・製造・販売を行う製薬企業です。創業は 1915 年、従業員数は 1,335 人（2015 年 9 月末）です。2015 年 9 月期の売上高は 670 億円でした。“Excellence in Dermatology”を長期ビジョンとして掲げ、皮膚科学領域での卓越した貢献を目指しています。

マルホについての詳細は<https://www.maruho.co.jp/>をご覧ください。

中外製薬株式会社について

中外製薬は、医療用医薬品に特化し東京に本社を置く、バイオ医薬品をリードする研究開発型の東京証券市場一部上場の製薬企業です。ロシュ・グループの重要メンバーとして、国内外で積極的な医療用医薬品の研究開発活動を展開しています。特に「がん」領域を中心に、アンメット・メディカルニーズを満たす革新的な医薬品の創製に取り組んでいます。2015 年の連結売上高は 4,988 億円、営業利益は 907 億円（Core ベース）でした。

中外製薬に関するさらに詳しい情報は <http://www.chugai-pharm.co.jp/>をご覧ください。

本件に関する問い合わせ先

マルホ株式会社

広報部

西尾健

Tel: 06-6371-8831

Fax: 06-6376-1724

kouhou@mii.maruho.co.jp

中外製薬株式会社

広報 IR 部

メディアリレーションズグループ

Tel: 03-3273-0881

Fax: 03-3281-6607

pr@chugai-pharm.co.jp